

3月定例会の日程

《2月》

27日 本会議〔会期の決定、諸般の報告、
予算大綱説明、議案説明など〕
予算審査特別委員会

《3月》

2日 本会議〔一般質問〕
6日 本会議〔一般質問〕
7日 本会議〔一般質問〕
8日 総務委員会
9日 経済委員会
10日 文教委員会
13日 予算審査特別委員会
14日 予算審査特別委員会
15日 予算審査特別委員会
17日 予算審査特別委員会
22日 本会議〔委員長報告、質疑、討論、
採決など〕



高齢者に利用助成を実施するユトリーナ蒲郡

福祉センター寿楽荘がある。西部にあるユトリーナ蒲郡についても、高齢者に利用していただき、健康増進、閉じこもり予防、介護予防につなげていくことを目的として、料金の一部助成を決めた。

●衛生費
運動サポートセンター
運営事業

問 どれくらいの利用人数を想定しているか。

答 この施設は誰でもすぐに利用できるというものはなく、何らかの理由で運動指導が必要と判断した方を対象にしていく。例えば、特定保健指導対象者や、血糖値が高いなどで生活改善が必要とされる方に対し、まず保健師等が状況を把握した後に、専門の運動指導者が個別プログラムを作成し、センターを利用していただくことを考えている。このため、まずは運動指導を必要とする方がどの程度

いるのかを把握する必要がある。また、施設の広さや導入する機器についても考慮しなければならず、利用人数の想定は現段階でははっきりしていない。

●農林水産業費

水産物成分分析・活用
調査事業

問 本事業で得た成果をどのように消費者等に普及させるのか。

答 成分分析により、水産物のおいしさを数値化することができれば、例えばまちじゅう食べる水族館プロジェクトで活用し、販路拡大の手法になると考える。まずは、成分分析でいい結果が出ることを期待している。

また、いずれは他の産地との比較ができればいいと考えているが、今回は蒲郡で水揚げされる水産物の分析を考えている。

●商工費

産業力向上事業

問 商工会議所とどのように連携しながらイノベーションセンターを設置するの

か。

答 事業者数が減っている中、商工会議所が28年に発表した長期ビジョンに沿い、創業者・第二創業者の応援をしていく。本事業では、商工会議所が開設するイノベーションセンターのインフラ整備に係る費用を補助金として支援していく。

問 どこに設置予定か。

答 商工会議所の職員の目が行き届き、使い勝手がいいため、商工会議所の事務所横のスペースを想定している。

●土木費

駅周辺施設維持管理事業

問 三河三谷駅バリアフリー化補助金の内容、事業費の総額、負担割合、事業期間について伺う。

答 バリアフリー法に基づき移動等円滑化の促進に関する基本方針が改定され、1日3千人以上の鉄道駅を32年度までに整備する目標が設定されており、本市では三河三谷駅が該当する。障がい者対応のエレベーター、多機能トイレ、音声案内装置等を構内に整備する



バリアフリー化を予定している三河三谷駅

ためのJR東海への補助金である。総額は約2億4千万円で国・市・JR東海が3分の1ずつ負担する。事業期間は3カ年を予定しており、29年度は詳細設計、30年度は整備工事、31年度は付帯工事を実施する。

●消防費

西部出張所仮眠室改修事業

問 事業の内容について伺う。

答 西部出張所の仮眠室を個室化するための改修工事を行う予定である。

問 西部出張所には、訓練や駐車をする場所がほとんどない。抜本的な解決のた